

令和4年4月7日(木)



新たに2名の教職員を迎えての始業式となりました。昨年度に続き新入生がいない本校に、春風のように新風を吹き込んでくれました。

令和4年度の始業式を開式するにあたり、飯豊町教育委員会教育長様より、手ノ子小学校の子ども達への励ましのメッセージを頂戴しました。校長の話の冒頭で代読させていただき、メッセージをもとに今年度期待することについて話しました。それは、「やりきる」「つながる」をキーワードにして、今年度も、学校の合言葉「あ・い・う・え・お」を大切に生活して行ってほしいということです。

具体的には、【いのちを大切に】して、新型コロナウイルスに負けないように、明るく元気に生活すること、そのために、毎日の新型コロナウイルス感染症対策を続けていくことを確かめました。

また、【あきらめない】で、勉強、運動等の目標・めあてに粘り強く取り組むことを、卒業式辞でも挙げたメジャーリーグの大谷翔平選手を例にして説明しました。そして、勉強面で特にがんばってほしいのは、「考える力」をつけることで、そのために複式の授業を自分たちで進められるようになってほしいということ、授業のイメージ動画で伝えました。

さらに、昨年度以上に、手ノ子・高峰・中津川の美しい自然と、そこに住む地域の方々とたくさんふれ合い、【美しい心】を育ててほしいということ、【笑顔であいさつ】し、【思いやり】の心で相手に接して、笑顔いっぱい学校にしてほしいということ、を伝えました。そして、そのための日課や行事の主な変更点について確かめ、見直しを持ちました。

令和4年4月14日(木)



令和4年度の始業式から1週間が経ちました。一昨日、昨日の気温の上昇で、グラウンドの雪融けがかなり進み、桜の蕾もようやく鮮やかなピンク色に染まりました。

昨日は、今年度から毎週水曜日に通年で取り組むことになった放課後活動の1回目でした。放課後活動の正式名称と、10月22日(土)の西部地区・中津川地区公民館文化祭での発表に向けて取り組むことになったクラブ活動について話し合いました。クラブ活動の予定は年6回しかありませんが、次の週の放課後活動を子どもたちが自主練習の時間として活用できるように、今年度から水曜日に計画しているためです。

まず、放課後活動の正式名称を決める話し合いをしました。始業式の校長の話で、学校運営協議会の皆様から頂いた案を提示していたので、その中から選ぶということはすぐに決めることができました。全員の投票によって、「3KEN(健・賢・研)広場」と「わくわく活動」の二つの候補に絞られました。「3KEN(健・賢・研)広場」の言いやす

さと、「わくわく活動」の分かりやすさから、真っ二つに意見が分かれてしまいましたが、最終的に2つの名前を合わせたネーミングにしようということで意見がまとまり、「わくわく3KEN広場」と呼ぶことに決まりました。

地域の皆様にご協力いただき、子どもたちが健康になる、賢くなる、研修したくなるような、わくわくする機会となることをイメージできる素敵な名称になりました。

今後、「わくわく3KEN広場」の活動とクラブ活動の様子を、地域学校協働活動推進員からの報告をもとにホームページのフォトギャラリーでお知らせしていきます。



令和4年4月18日（月）



本日の2・3校時に、交通教室を行いました。長井警察署地域課飯豊駐在所係長さん、町の交通安全専門指導員さん、町役場住民課の方、そして西部地区の交通安全協会の方々が協力してくださいました。誠にありがとうございました。

避難訓練に続き、本校の合言葉「あいうえお」の「いのちを大切に」するための2つ目の学習でした。前回の避難訓練で、災害から身を守るために大事なことを3つ話しました。子どもたちは、「気付くこと」「考えること」「行動すること」をしっかりと覚えていましたが、今回はそのうちの1つが大きく違うということを校長の挨拶で子どもたちに問いかけました。

6年生の子が、「交通事故は、危険に気付いてからでは遅い」ということに気付くことができました。火災の場合は、火事に気付いてどこにどのように避難すればよいか考えて行動するかが大事でしたが、交通事故は、大切な命を失ってしまう可能性があるため、「気付くこと」ではなく、初めから危険を予測して「気を付けること」が大事だということを伝えました。

自転車教室が終わった後、飯豊駐在所係長さんからは、班のリーダーとして、「信号よし、右よし、左よし」と後ろからついてくる下級生に聞こえる大きな声で安全を確認する6年生の姿を褒めていただきました。また、全国を渡り歩いて泥棒をしてきた犯人を取り調べをした際の興味深い話を子どもたちにいただきました。その犯人が泥棒をする場所は、「子どもたちが自転車のルールを守らない所」だという話です。自転車のルールを守らない子どもを注意する大人がいない、つまり、周りが他人に対して興味関心がない地域だから、泥棒をしても気づかれにくいという話でした。

手ノ子小の子どもたちには、交通ルールを守って安全に自転車に乗ることが、自分の命を守るだけでなく、地域の安全を守ることにもつながるという意識を持って行動してほしいと思いました。

令和4年4月29日（金）



コロナ禍ではありますが、感染防止対策を施しながら、本日無事に、午前には第149周年創立記念式、午後には学習参観とPTA総会を実施することができました。

創立記念日は5月1日なのですが、ゴールデンウィーク中ということもあり事前にお祝いをさせていただきました。昨年度の学校の歴史探究の続きで、「120周年記念誌から、学校の歴史を調べてみよう」という課題を投げかけ、クイズ形式でプレゼンテーションしました。そして最後に、子どもたちと教職員に、

「手ノ子小学校の好きなところ、自慢できるところを大事にして、もっと素敵な学校にしていきましょう！」と呼びかけました。

記念誌には、町長さんをはじめ、たくさんのお客様をお招きして、創立120周年記念式典が行われた様子が写真に収められていました。30年後の来年、創立150周年記念

式典が、11月4日（土）に予定されています。学校後援会を母体にした創立150周年記念事業実行委員会が組織され、6月からいよいよ準備に入る予定です。

PTA総会は参加率100%で、しかもご両親で総会に参加して下さるご家庭もある中で、学校経営の概要や、教務部、指導部、事務部・渉外からの連絡を学校側からお伝えすることができました。人数が少ないからこそその良さを改めて実感したところです。

これまで準備して下さった前会長さんをはじめ旧役員の皆様、大変お疲れ様でした。新会長様をはじめ新役員の皆様、今年度の活動方針に添って、持続可能な活動にご協力よろしくお願いたします。